

日本 2020年6月22日

モビリティの変化

このデータセットは、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の影響について修正を加えることを目的とし ています。医療的な診断、予測、治療に使用することはできません。また、個人的な渡航の計画のガイダン スに使用するためのものでもありません。

コミュニティ モビリティ レポートのデータセットは、地理的領域内の特定の場所(食料品店、公園など)を 訪れた人の増減率を地域別にまとめたものです。このレポートの使用方法

位置情報の精度と各カテゴリの情報取得状況は地域によって異なるため、このデータを使用して国家間、ま たは異なる特徴をもつ地域間(地方と都会など)で変化を比較することはおすすめしません。

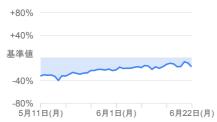
統計的に有意なレベルのデータがない場合、その地域はレポートから除外します。 こうした動向の計算方法 とプライバシー保護の取り組みについては、このデータについてをご覧ください。

6月22日(月)

小売、娯楽

-16%

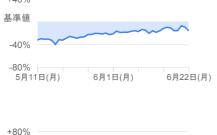
基準値との比較



対象: レストラン、カフェ、ショッピング セン ター、テーマパーク、博物館、図書館、映画館など

食料品店、薬局

基準値との比較



+40% 基準値 -40%

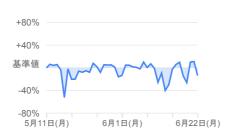
> -80% 5月11日(月)

対象: 食料品店、食品問屋、青果市場、高級食料品 店、ドラッグストア、薬局など

公園

-14%

基準値との比較



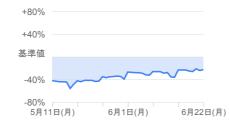
6月1日(月)

対象: 国立公園、公共のビーチ、マリーナ、ドッグ パーク、広場、庭園など

乗換駅

-22%

基準値との比較

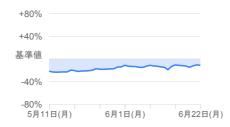


対象: 公共交通機関の拠点 (例: 地下鉄、バス、電車の駅) など

職場

-11%

基準値との比較

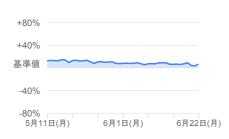


対象: 職場

住宅

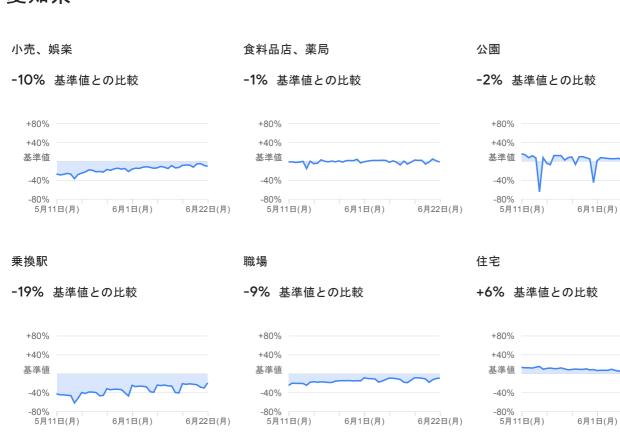
+7%

基準値との比較



対象: 住居

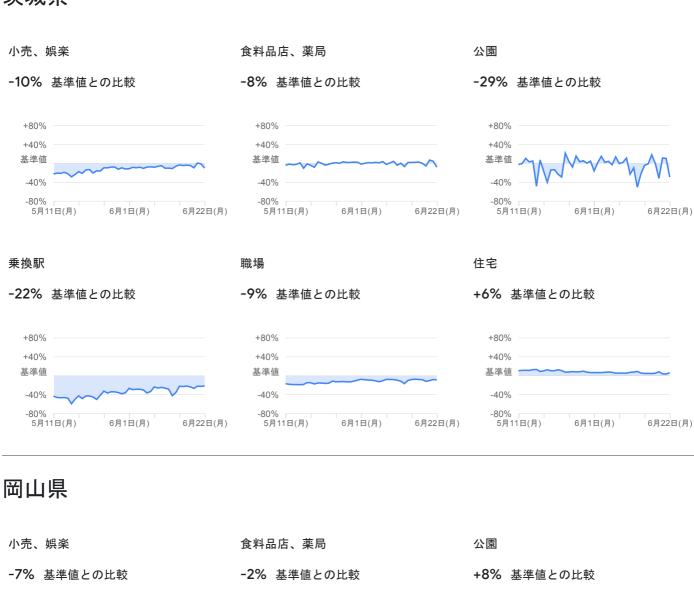
愛知県

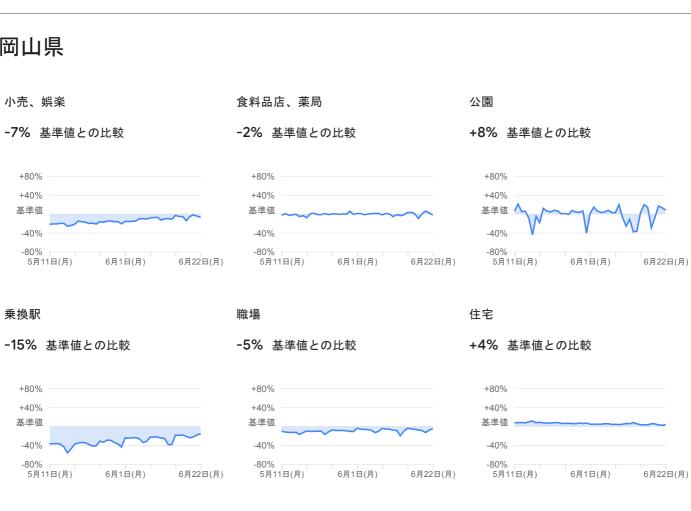


6月22日(月)



茨城県





沖縄県





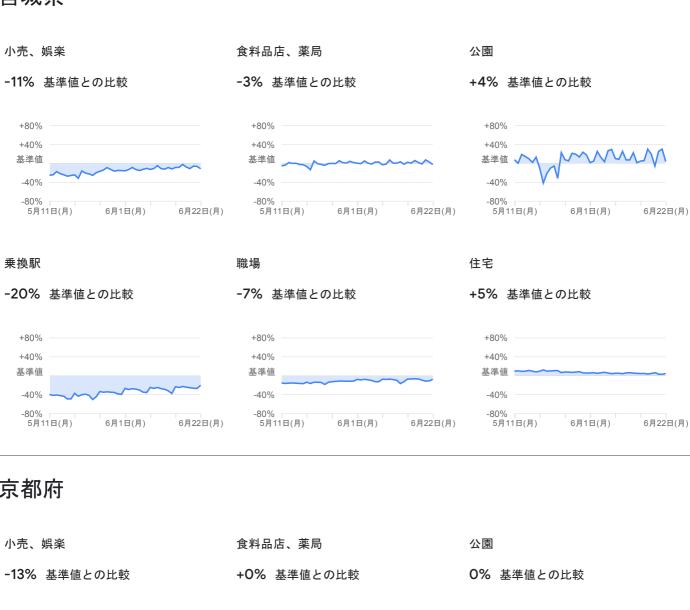
岐阜県

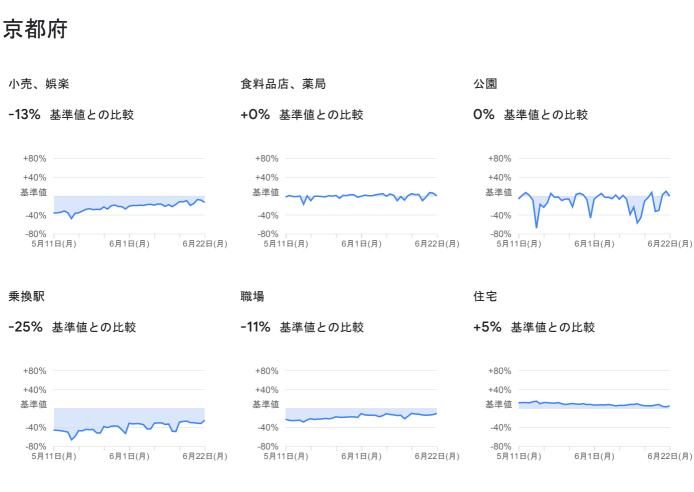




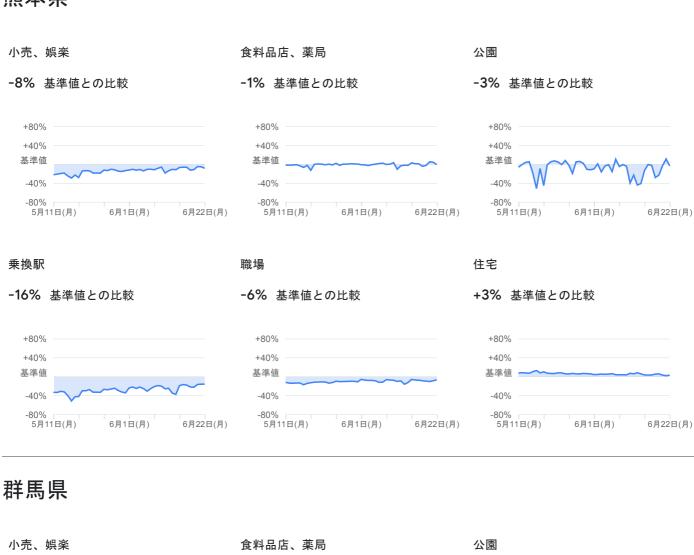


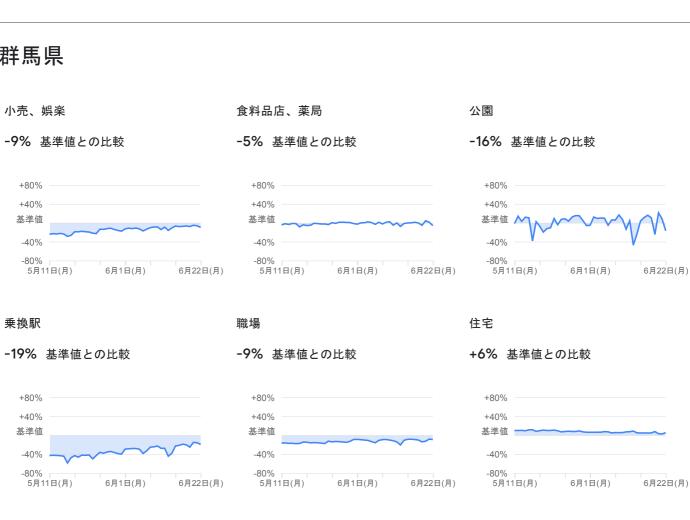
宮城県





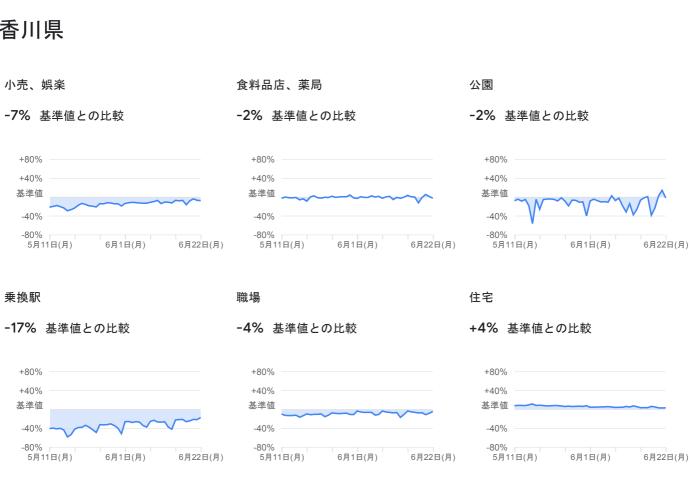
能本県





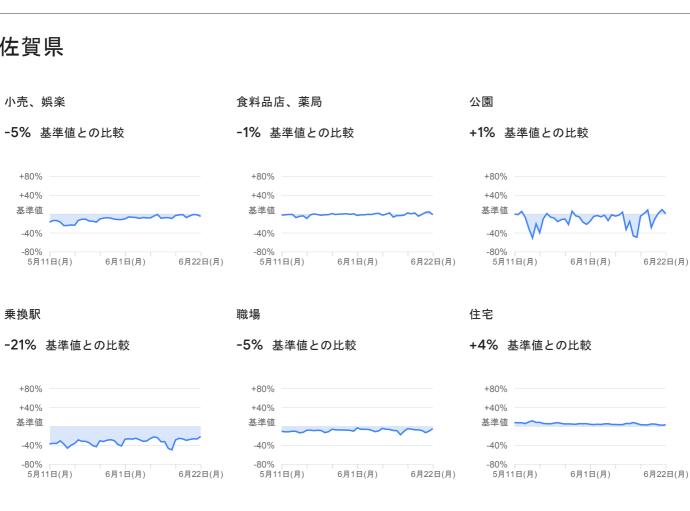
広島県





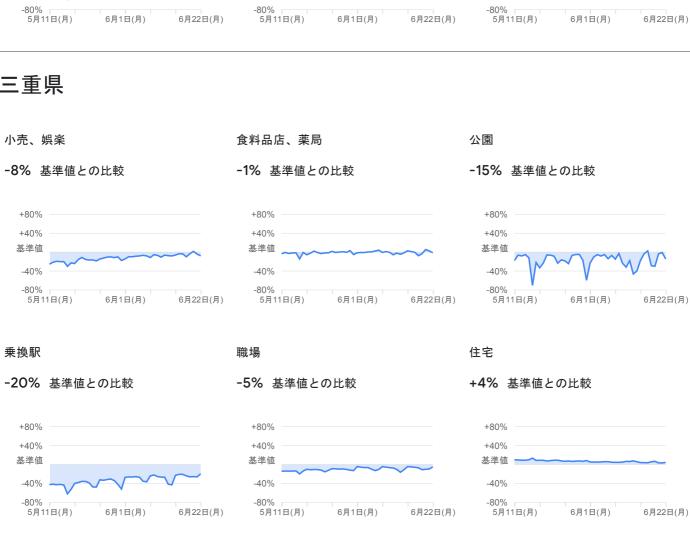
高知県





埼玉県



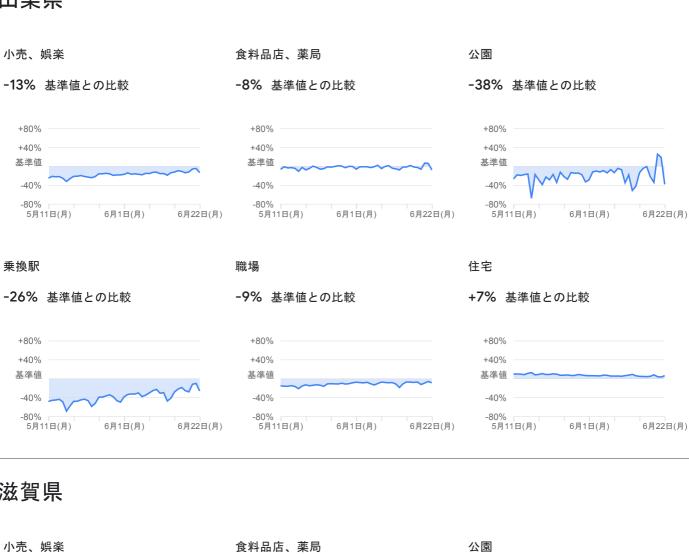


山形県





山梨県





鹿児島県





新潟県







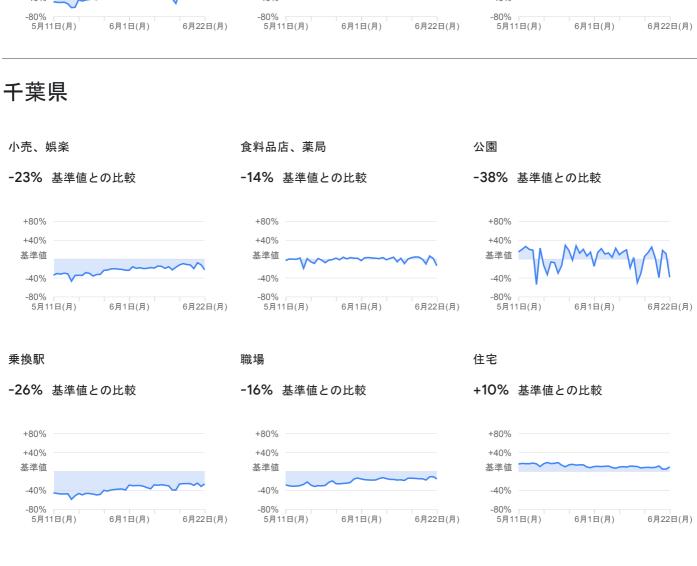
青森県



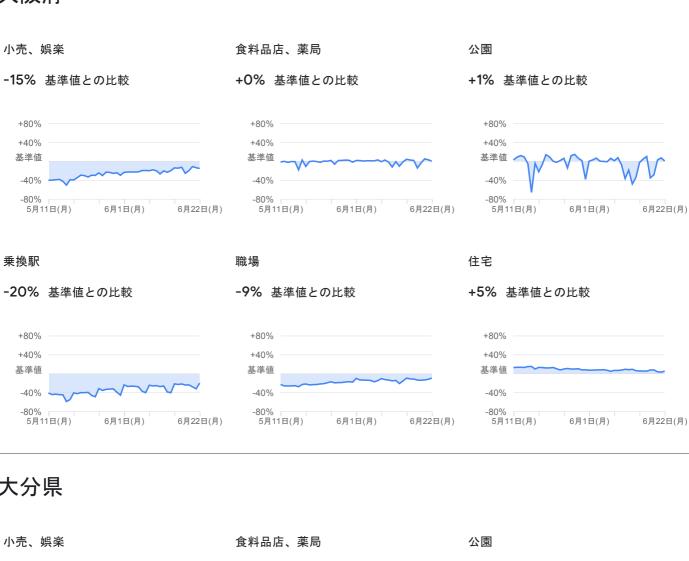


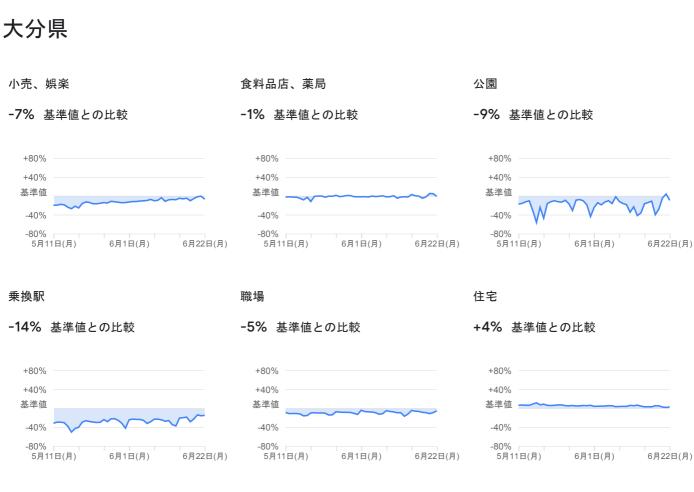
石川県



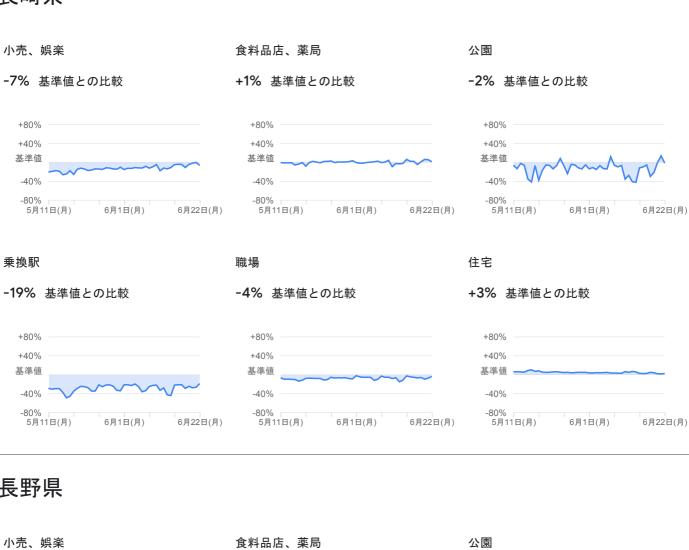


大阪府





長崎県





鳥取県





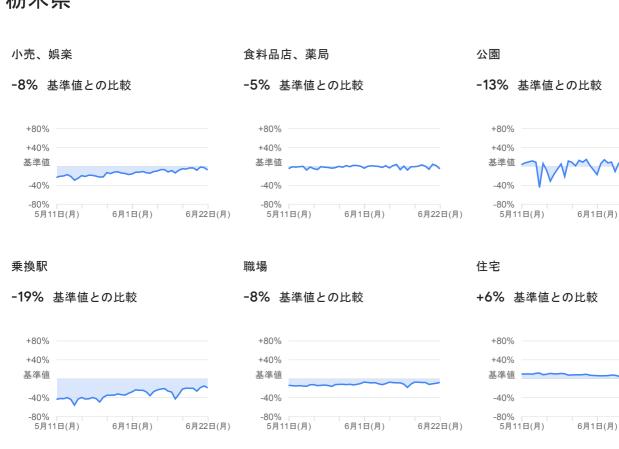
東京都







栃木県

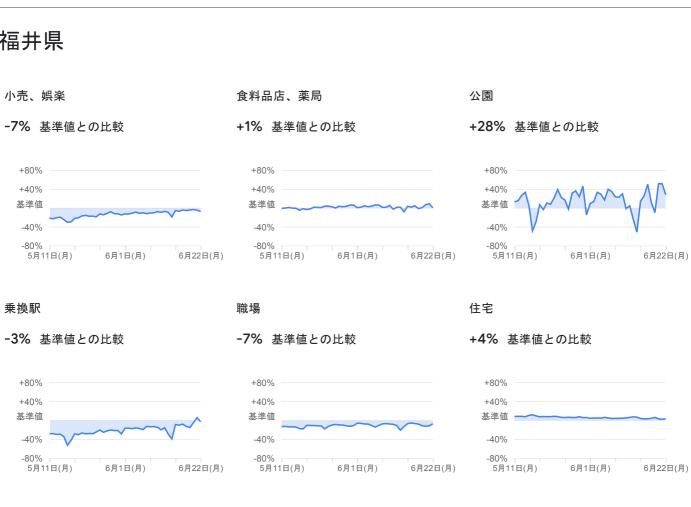


6月22日(月)



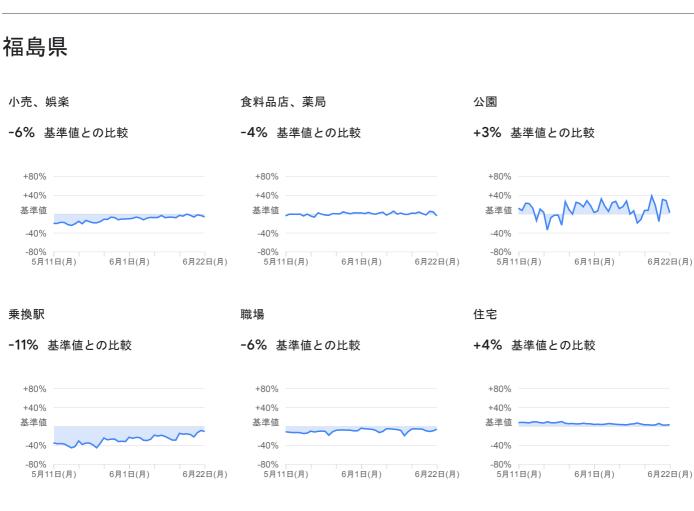
富山県





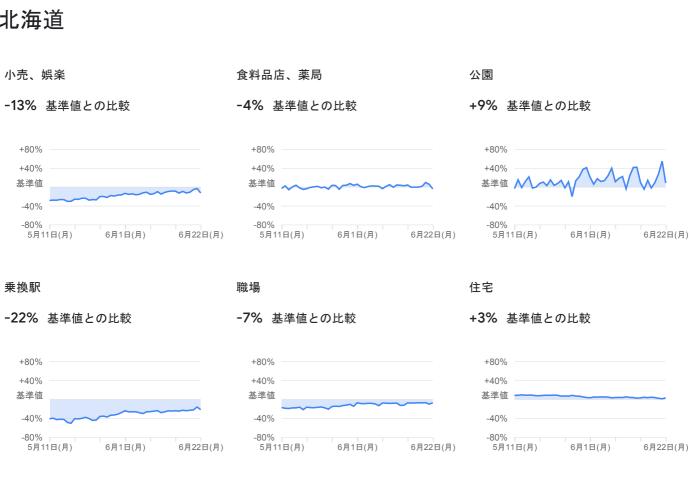
福岡県





兵庫県

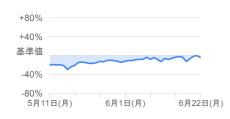




和歌山県

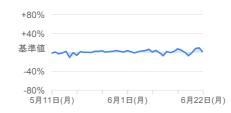
小売、娯楽

-5% 基準値との比較



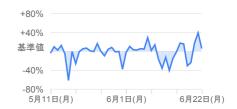
食料品店、薬局

+1% 基準値との比較



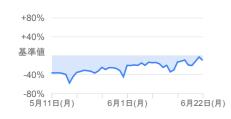
公園

+6% 基準値との比較



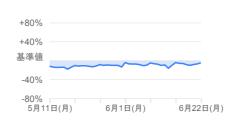
乗換駅

-10% 基準値との比較



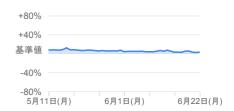
職場

-5% 基準値との比較



住宅

+4% 基準値との比較



このデータについて

これらのレポートは、さまざまな場所における訪問数と滞在時間が、基準値と比較してどのように変化しているかを示しています。変化の計算には、Google マップで各場所の混雑する時間帯を算出するための集計データおよび匿名データと同じ種類のデータが使用されています。

毎日の変化が、その曜日の基準値と比較されます。

- 基準値は、2020年1月3日~2月6日の5週間 における該当曜日の中央値になります。
- レポートでは、過去数週間の動向を示しています。レポートの作成には約2~3日かかるため、最新のデータは約2~3日前のデータになります。

計算に含まれるデータは、ユーザーの設定、接続状況、Google のプライバシー基準への適合性に応じて異なります。プライバシーの最小要件を満たしていない場合(ある場所が匿名性を確保できるほど混雑していない場合)、その日の変化は表示しません。

各カテゴリは、社会的距離への取り組みと重要な サービスへのアクセスに役立つものを中心に選ばれ ています。

こうした分析情報の計算は、Google アカウントのロケーション履歴を有効にしているユーザー(サンプルベース)のデータに基づきます。他のあらゆるサンプルと同様に、このデータがユーザー全体(母集団)の行動を正確に反映しているとは限りません。

このレポートでは、休業(閉鎖)および(営業)再開した場所が随時反映されています。[食料品店、薬局]、[小売、娯楽]、[乗換駅]、[公園]の各カテゴリについて、変化を計算する方法を変更しました。2020年5月より前に公開された地域については、2020年4月11~18日からのデータの変化(増減)が含まれている場合があります。

プライバシーの保護

このレポートは、有用なデータを提供することが目的です。しかし、厳格なプライバシー プロトコルを遵守し、人々のプライバシーを保護することも重視しています。いかなる場合においても、個人を特定できる情報(個人の位置情報、連絡先、移動など)を提供することはありません。

このレポートの分析情報は、ロケーション履歴の設定(デフォルトではオフ)をオンにしているユーザーから集計された匿名のデータセットを使用して作成されています。ロケーション履歴をオンにしているユーザーは、Google アカウントからいつでもこの設定をオフにできます。また、ロケーション履歴のデータについては、タイムラインら直接いつでも削除できます。

このレポートに使用されている匿名化技術は、Google ユーザーのアクティビティ データの機密性と安全性を維持するために Google サービスで日々使用されている世界最高クラスの匿名化技術と同じものです。このレポートで使用する差分プライバシーでは、データセットに人工のノイズを加えることで、個人を特定することなく質の高い結果を生成しています。また、このプライバシー保護機能では、訪問数の絶対数が共有されないようになっています。

その他の情報

このレポートを仕事で最大限に活用する方法については、モビリティレポートのヘルプをご覧ください。

最新のレポートについて

は、google.com/covid19/mobility をご覧ください